



2026 年 7 月 31 日

各位

会 社 名 株式会社 P K S H A T e c h n o l o g y
(コード番号 3993：東証プライム)

代表者名 代表取締役 上野山 勝也

問合せ先 IR グループ長 山口 征人
(03-6801-6718)

期末配当予想の修正（配当開始）に関するお知らせ

当社は、2026年7月31日開催の取締役会において、以下の通り、1株当たり配当予想について、修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当予想修正の理由

当社グループは「未来のソフトウェアを形にする」をミッションに掲げ、「人とソフトウェアの共進化」の実現に向けて、自社開発のアルゴリズム及びAIの社会実装による様々な社会課題の解決や付加価値の提供に取り組んでおります。ミッションの早期実現と中長期的な企業価値の最大化を目指し、当社では上場来、獲得した利益を研究開発の推進、優秀な人材の獲得、ならびに非連続な成長を実現するためのM&Aなどの成長投資へ優先的に充当してまいりました。

こうしたなか、当社グループにおいて事業が順調に拡大し、AI アルゴリズムの提供や AI SaaS 製品を始めとする継続的かつ安定的なストック収益をベースとする強固な収益基盤を確立したことに加え、大規模言語モデル（LLM）をはじめとする AI 技術の劇的な進化によりあらゆる産業において AI の社会実装ニーズが急速に高まっていることから、今後もミッション実現に向けた AI の社会実装への力強い成長投資を継続するための自己資金を十分に確保しつつ、同時に株主の皆様に対する直接的な利益還元を並行して実施できる財務基盤およびキャッシュ・フロー創出体制が整ったと判断いたしました。

つきましては、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、資本効率のさらなる向上を目的として、上場来初となる配当を実施することとし、2026年9月期の期末配当予想を1株当たり10円00銭に修正いたします。

なお、今後の利益配分につきましては、技術革新のスピードが極めて速いAI 領域において、引き続き「未来のソフトウェア」を形作るための中長期的な企業価値の最大化に向けた成長投資への資金充当を最優先といたします。そのうえで、各事業年度の業績の進捗、将来のM&A 等の投資計画、およびキャッシュ・フロー

の状況等を総合的に勘案し、機動的な対応を図りつつも、安定的かつ継続的な配当の実施に努めていくことを基本方針としてまいります。

2. 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	-	0.00	0.00
今 回 修 正 予 想	-	10.00	10.00
当 期 実 績	0.00	-	-
前 期 実 績 (25 年 9 月 期)	0.00	0.00	0.00

※上述の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき算定したものであります。実際の配当金は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上